

福岡医療短期大学が2023年4月から男女共学化へ

医療・保健・福祉を取り巻く環境の変貌は著しく、それらの高度化・専門化は年々進行しています。これに伴い、歯科医療チームの一員としての歯科衛生士の役割はますます重要視されるとともに、指導的役割を果たすことのできる優秀な人材の育成が強く求められています。福岡医療短期大学では、1981年4月に福岡歯科大学附属歯科衛生専門学校として開校して以来、こうした社会的要請に応えるために、幅広い知識と高度な技術を兼ね備えた歯科衛生士の養成を目指してきました。

超高齢社会である日本において、介護現場への歯科の介入などにより、今後ますます男性歯科衛生士のニーズが高まることを見据え、また、全国の歯科衛生士養成校の半数以上が男女共学化している現状を鑑み、福岡医療短期大学においても男子学生の受け入れを開始いたします。

これからも建学の精神・教育の理念に基づき、地域社会に貢献できる歯科衛生士の養成に努めてまいります。

(※専攻科については女子のみ)



医科歯科総合病院に 呼吸器内科を開設

福岡歯科大学医科歯科総合病院では、医科と歯科が連携して地域医療に貢献することを目指しており、その一環として、新たに呼吸器内科を開設しました。呼吸器内科では、専門医が呼吸器疾患の診断と治療に関する診療を行います。息切れ、咳、痰、血痰、喘鳴、胸部圧迫感などの症状でお困りの場合には、お気軽にご相談ください。また、健康診断の胸部レントゲン検査で異常を指摘された場合の相談にも対応いたします。



【対象となる主な疾患】

慢性閉塞性肺疾患 (COPD)、気管支喘息、慢性咳嗽、間質性肺疾患、肺炎、睡眠時無呼吸症候群など

【診察日時】

火曜日、水曜日 午前(9:00~12:00)のみ
※診察につきましては、変更になる場合がありますので、事前にご確認ください。

【お問合せ】

福岡歯科大学医科歯科総合病院 092-801-0411(代)

口腔医療センター 10周年記念報告会を開催

2月26日、福岡歯科大学口腔医療センターの開院10周年を記念した報告会が開催されました。口腔医療センターは、歯科大学の附属施設ならではの最新の技術と設備を備えた高度な医療を提供し、近隣歯科医院と連携することで地域医療に貢献するとともに、各種講座の開催を通じて地域の歯科医療従事者の生涯学習を行うべく拠点として、2011年12月14日に開所しました。報告会では、泉利雄センター長をはじめとするスタッフ7名が、それぞれの業務における現状や課題、今後の展望等について報告を行い、更なる地域医療への貢献に向けて、決意を新たにしました。

